

切な支援の提供

17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%		チームで意見を出しあい 活動内容を決めています。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	60%	40%	外部の研修を利用して新しい取り組みをいれるようにしています。	チームで意見を出しあい 活動内容を決めています。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%		
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	引継ぎノート等を利用して共有しています。	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%		記録は毎日とっています。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	面談予約は事前にごちから声をかけさせていただいています。	
24	放課後等サービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	100%	0%		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	40%	60%	こどもが決定できるイベントなどを企画しております。	職員が間に入りながら場所、時間などを決めてもらう外出活動。現地のルールを事前に把握してまもってもらう。
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	60%	40%	児童発達支援管理責任者に限らず、その子供の状況を熟知しているものが参加している。	